ハピカム ミライデザイン会議

佐伯市

観光 Tourism

海鮮丼

九州の市町村で最大の広さを有する佐伯市。新鮮な魚介類を生かしたすしや美しい海岸線といった海の印象が強いが、里の料理や渓谷遊び、城下町の風景など、山間部や街にも多彩な魅力があふれる。東九州自動車道の開通は観光客誘致の一大チャンス。佐伯観光の若手リーダーたちが人と資源の連携の重要性を語った。

山海“アワビ”食べ比べ

高速道の開通を目標に

清松　東九州自動車道の開通によって、佐伯市がどう変わっていくかなどを幅広く考えていきたいと思います。まずは自己紹介を兼ねて、皆さんの取り組みや抱えている課題を教えてください。

若手リーダー
一般社団法人佐伯市観光協会副事務局長
岩崎裕祐 さん

岩崎　観光協会は2012年4月1日に一般社団法人化し、東九州自動車道の開通に目標を設定して、さまざまな活動をしてきました。いよいよ真価を問われる時期。この会議でこれまでの取り組みを見直し、いい形で開通を迎えたい。出身は市北部の上浦です。皆さんの意見を一つにして、今こそ佐伯市をPRしていきたいです。

小園　家は仲町商店街にあります。「童心に蛙（かえる）」という団体で、宇目の山間部、藤河内渓谷を生かしたいろいろな取り組みをしています。海のことや、上浦や蒲江など海側の地域のことを知り、連携できる機会をもらえたらと思っています。

阿部　23年間、JTBで法人営業を中心に担当してきました。いかに九州のお客さんに来てもらい、地域の役に立つかを模索しています。今日はツーリズムの部分で少しでもお役に立てればと思います。

高橋　山間部の本匠から来ました。本業は散髪屋ですが、母の手から生まれた「雪ん子寿（ず）し」や、ごまだしなどを作っていて、いろいろと夢を持っています。

松久　私はもう一つ名前がありまして、「現地芸能人ピエール」といいます。マリンカルチャーセンターの地元・蒲江で生まれ育ち、小学生の時、センターを造るためにビーチの埋め立て工事をしていたおじちゃんに「何てことをするの」と言ったことを今でも覚えています。縁あってセンターで働くようになりましたが、埋め立てたからには多くの人にいろいろな体験をしてもらいたい。一生をかけてビーチを守りながら活動していきたいと思っています。

清松　入社して11年目。整理部という部署で記者の書いた記事に見出しを付けたり、配置を考える紙面のレイアウトをしています。それではまず、高速道の開通を蒲江ではどう考えていますか。

楽しみと不安両方ある

松久　蒲江は陸の孤島で、小さいころは佐伯に出るのに一日かかっていました。なかなかお客にきてもらえず、蒲江人は高速道の開通を切望してきました。つながるにつれて、宮崎方面から訪れる人が増えているのを感じています。ただ、通過する人も増えている。今日着ている法被は1997年に蒲江の元猿地区の漁師らと結成した地域活性化グループ「ヤッチョンニーズ」のものです。蒲江では大漁で帰ってきたら、方言で「やっちょんな（やったな）」と声を掛けるんです。地域おこしは何をしたらいいのか、高速道がつながるまでに小さな町で何ができるのかを地元の漁師や観光協会などと考えてきました。開通後も通過点にならないようにと。漁業体験や宮崎県北浦町（当時）と連携した「伊勢えび祭り」など活動を広げて、ブルーツーリズム研究会も立ち上げた。待ちに待った開通が来年になり、果たして取り組みは間に合ったのかを考えています。楽しみと不安があります。

若手リーダー
大分県マリンカルチャーセンター事業企画課長
松久浩紀 さん

清松　開通すれば人が来る可能性は十分ある。市も対策を練ってきましたよね。

岩崎　2001年の津久見インターチェンジ（IC）開通の時、上浦には大きな産業や商品がなく、交流人口を増やそうという考え方自体がなかった。振興策が難しかったことを思い出します。08年6月に佐伯ICが開通した当時は大分国体や映画「釣りバカ日誌19」のロケもあり、観光面でいろいろな仕掛けをしました。今は大分県が「おんせん県おおいた」で宣伝していますが、佐伯市としてはキャッチフレーズ後半の「味力も満載」というところでPRしています。郷土料理「ごまだしうどん」の味を周知、継承する「ごまだしの会」や、佐伯の豊富な魚介類を生かし、寿司職人の会「佐伯寿司海道」を立ち上げたり、臼杵、津久見市と連携した「日豊海岸ぶんご丼街道」など、食べ物で人に来てもらうきっかけづくりに力点を置いてきました。

富山や東京からも来客

若手リーダー
本匠生活改善グループ愛の里工房
高橋美和 さん

清松　素材はたくさんあることを実感しますね。僕は大分生まれの大分育ちですが、佐伯は食べ物がおいしいというイメージは根付いていると思います。雪ん子寿しが売れるまでの道のりは。

高橋　世に出たのは01年です。作っている地元グループ「愛の里」のコンセプトは、食を通じた地域おこし。本匠は山奥なのでいかに人に来てもらうかを考え、母は本匠だけでしか食べられないという思いで素材にこだわり作ってきました。ここ何年かで遠くは東京、大阪、鹿児島など、地域外に行って商品を出すようになり、メディアにも出て多くの人に知ってもらえるようになりました。今は冷凍で日本全国に送り届けられますが、知名度が上がるのに15年かかりました。最近も富山や東京からお客が来てくれて。食は地域の宝です。

松久　高速がつながると移動が早くなる。山に来た人に海にも来てほしい。

清松　せっかく佐伯に来たらいろいろ見て食べて、体験してもらいたいですね。小園さんたちはキャニオニング（渓谷下りや滝のトレッキングなど）を売り出しているとか。

小園　佐伯市は海の魚のインパクトが強いので、山間部は魅力が薄く感じられます。宇目にはまだ雪ん子寿しのように知名度の高い商品がなく、地域をどうしていくか方向性が定まっていなかった気がします。すばらしい資源である藤河内渓谷に注目が集まりつつあり、このタイミングで高速が開通する。蒲江と延岡が頑張って連携を深めているので、隣に位置する宇目もトライアングルで相乗効果に乗っていきたい。海とは違った魅力がありますよと。「ジビエ料理」（イノシシやシカなど野生鳥獣の肉を使った料理）という新しいキーワードも出たので、山間部の直川、本匠、宇目で関わっていけたらと思います。山と海の体験を結べば滞在時間を延ばせるんじゃないでしょうか。

有効な行事組み合わせ

高橋　本匠ではソバや栗餅、みそ、雪ん子寿し、ごまだしなどを作る体験ができます。夏にはアユのちょんがけ、これからの時期はシイタケの収穫や茶摘みを楽しむことができ、年間を通して企画を考えている。来るのが5回目とか、大阪からわざわざ新幹線で来てくれる人もいました。シイタケはかさが開く前に「山のアワビ」といわれるおいしい時期があるんですよ。

松久　海側から見たら、シイタケを採って食べる山の体験は魅力的。蒲江のアワビを持っていきますから、山のアワビと食べ比べをすると面白いかも。一カ所で佐伯のおいしい海と山の物を食べられたらいいですね。

アドバイザー
JTB九州大分支店営業課長
阿部貴司 さん

阿部　二つのコンテンツが同時に楽しめるのは面白い。佐伯市は広いので、市を一本でアピールするのは苦慮していますよね。

岩崎　地域のコンテンツをお金に換える仕組みを作ってくれる人が育ってほしい。広いのでイベントの日程が重なるのも悩みです。「あれもこれも行きたいのに行けない」と苦情を言われたこともあります。調整は課題ですが、地元の意見や伝統はないがしろにできない。以前、蒲江の丸かじりフェアの日が本匠のほたる祭りと重なったことがあったんですが、昼と夜のイベントの組み合わせとなり、フェアのお客がそのままほたる祭りに流れてにぎわいました。昼と夜、山と海とか、うまくコラボレーションして滞在時間の延長を図りたい。

阿部　イベントの組み合わせは有効な方法だと思います。多様性がある地域なのでできそうですね。

人や食に会いに行く

清松　開通したら市内自体が近くなります。

松久　宮崎の老人会の人から、開通したら別府や由布院に行きたいという声を聞きますが、毎年行く人はそういないと思うので、再び帰ってきてもらえるように努力しなくては。今年から「佐伯の人や食に会いに行きませんか」という切り口で観光案内をしています。食べるだけではなく、例えばシイタケや麹（こうじ）の説明を聞いたり、体験したり。それをどんどんつなげて、佐伯を回ってほしい。本匠のシイタケルートはぜひ案内したいです。

高橋　シイタケ作りは地味で、すごく手のかかる仕事です。林業の荒廃はあってはならないし、山を守りたい。雪ん子寿しが生産者の希望の星でありたいと思っています。一生懸命作っているシイタケが雪ん子寿しとなり、全国の人から大分のシイタケはおいしいと褒められたらいいなと。

まず発信する人が知る

岩崎　開通に向けて、あらためて佐伯市の観光を考える「ツーリズム重点戦略」を12年度後半から県や商工会議所、商工会などと作ってきました。開通が進む中で、蒲江の道の駅の販売額だけが伸び、宮崎から来れば蒲江へという情報が独り歩きしている。何とか市内に人が回る仕組みを考えなくてはと、おもてなしマイスターやスペシャリストの育成にも重点的に取り組んでいるところです。「みやぎん経済研究所」（宮崎市）の12月の調査月報によると、宮崎の人が東九州自動車道を使ってどこに行っているかという年代別の行き先調査で、大分市と答えた人が佐伯市の4倍もいた。既に通過している人が増えているということです。ただ心配しても始まらないので、戻ってきてもらう仕組みを考えた方がいいのかなと思っています。

松久　合併した後もまだ「自分は蒲江の人間」といった気質や「旧市内」といった言い方が残っている。このような場や高速開通をきっかけに、自分たちの世代が佐伯市を一つにしてPRできるものをつくり、次の世代に渡せたらと思っています。

若手リーダー
キャニオニングツアーガイド（「童心に蛙」代表）
小園健一 さん

小園　まず発信する人が佐伯のことを知らなくては。何を売りにするかが決まっていない地域では、お客さんが何を求めて、何に喜ぶかに気付いていない人たちを説得することからです。

ずっと磨いて今がある

高橋　母の世代は一村一品という言葉が生きていて、「おらが村が一番」と切磋琢磨（せっさたくま）して自分を磨き上げていた。今はツーリズムの時代ですが、コミュニケーションを求めて、外に発信していく大切さを高齢者に分かってもらうのはなかなか難しい。地元でシイタケ一筋のおじちゃんを「地域の宝」としてプロデュースする、私たちのような存在がいればいいのかなと思います。

松久　漁師は忙しいので、電話も切られる。何度も声を掛けて、一緒にお酒を飲んで、「加勢して」と頼んで仲間に入ってもらうことの繰り返しです。

岩崎　何かを始めてみて、その取り組みがお金につながれば理解してもらえるし、光るコンテンツになる。一流観光地と言われているところも、ずっと磨き続けて今があると思います。07年に由布市観光協会と交流協定を結び、本年度は有名旅館の女将さんたちにアドバイスをもらおうと、佐伯に来てもらい、おもてなしをしました。城下町の白壁の景色や船頭町の糀（こうじ）屋さんの話、蒲江の料理などを楽しんでもらい、素晴らしいと言ってもらえた。「伝われば来るはず」と言われ、佐伯はコンテンツはあるが生かせていないんだなと感じました。情報キャッチの方法が知りたいですね。

高橋　高校生はツイッターが断トツだと思う。74歳の母は新聞、私は口コミかな。おばさんのネットワーク（笑）。

岩崎　誰かに勧められたら必ず行きますよね。声掛け運動をしたらどうかと言ったこともあります。

清松　ターゲットに合わせて情報発信の仕方を変えていくのも一つの手ですね。

岩崎　高速のサービスエリアに観光資料を置くのはどの地域もやっている。観光の特効薬というものはないので、地域と方法を絞って、限られた経費を生かすしかない。それがなくなっても持続的に人が来る仕組みを作るのは、相当ハードルが高いことだと思います。ただ、そのために今は何をすべきかを考えていかないと、頂には一生近づけない。

みんなとことん佐伯愛

清松　未来キーワードを考えていきましょう。

岩崎　佐伯－延岡南間の無料区間67・2キロを生かさない手はない。乗り降りが自由なので、コンテンツのある本匠や宇目にも行ける追い風です。途中下車したくなる仕組みづくりをしていきたい。

コーディネーター
大分合同新聞記者
清松俊朗

清松　山と海の交流の場を設けて、生かそうという話も出ましたね。「人は宝」とか。

阿部　「山と海の連携」は。「浦と山」とか。

岩崎　佐伯流で言うと、「まち（城下町）・浦・里（山）」という言葉を使っています。町中は飲食店が多く、城下町のことはあまりPRをしてこなかった部分かもしれません。

阿部　市の中が一体化した上で、「山VS海」といった企画もいいのでは。いかに自分のところの質を上げていくかの競い合い、高め合い。

松久　人のつながりを表す言葉がいい。高速の開通と、人と人の思いの開通をかけるとか。

小園　「組もうえ」とか、「一緒にやろうえ」とか。

松久　人間と食と体験。人が主になる観光を目指していくことになると思います。

岩崎　住んでいる子どもたちが夢を持てるように、観光が役立ってほしい。自分たちが楽しくなければ来る人も楽しくないと思う。

小園　佐伯の人は自慢しないですよね。自分の町には何にもないと言う。

岩崎　「とことん佐伯愛」は。

松久　みんなで佐伯が好き、いい所だと言い続けていくことですね。

岩崎　お金もかからないし、今からできる。

高橋　「～街・浦・里・人～」も付けて。

松久　開通後、またこのメンバーで集まって、やってきたことが正しかったのか、足りないものは何かとか話し合えたらうれしいです。

清松　皆さんの佐伯愛を強く感じました。長い時間ありがとうございました。

NTT docomo スマートライフのパートナーへ。

あなたの見たい・聴きたい・読みたいがきっと見つかる！

初回31日間無料！キャンペーン実施中！*1*2

人気雑誌が読みたい
110誌以上が読み放題！
Domani 小学館 ニッポンでいちばん元気な「30代の働く女性」を応援する月刊誌。素敵な女であるための情報満載。
おとなの週末 講談社 登場するのは、覆面調査を重ねた良店だけ。本当に美味しいお店に出会いたい人は必読。
dマガジン 月額400円*3

映画・ドラマなどが見たい
約23,000タイトルが見放題！
舟を編む ©2013「舟を編む」製作委員会 言葉の海を渡る舟ともいうべき存在の辞書を編集する人々の、言葉と人に対する愛情や挑戦を描いた感動作。
ウォーキング・デッド シーズン4 ©Gene Page／AMC 一瞬たりとも気の抜けない事件の数々が、今シーズンも怒涛のごとく駆け巡っていく！
dビデオ powered by BeeTV 月額500円*3

最新音楽が聴きたい
約500プログラム以上が聴き放題！
じっくりと夜に聴きたい50曲 Vo.8 ©UNIVERSAL MUSIC LLC ●ラブストーリーは突然に／クリス・ハート ●卒業写真／今井美樹 ●さよならの代わりに／JUJU ほか
泣きうたベスト ©2014 AVEX MUSIC CREATIVE INC. ●本当の恋／May J. ●I miss you feat.清水翔太／SPICY CHOCOLATE ●Precious Love／EXILE ATSUSHI ほか
dヒッツ powered by レコチョク 月額500円*3

人気のアニメが見たい
約1,100作品が見放題！
ガンダム Gのレコンギスタ © 創通・サンライズ・MBS キャピタル・ガード候補生のベルリは初めての実習中、謎のモビルスーツ・G-セルフの襲撃を受ける。
進撃の巨人 © 諫山創・講談社／「進撃の巨人」製作委員会 巨人の餌と化した人類は高さ50メートルの巨大な壁を築き、壁外への自由と引き換えに侵略を防いでいた…。
dアニメストア 月額400円*3

ドコモ以外の方もご利用可能です！*4
ドコモ以外の方 まずは dマーケット 検索
ドコモの方 スマホの d をタップ

対応デバイス：iPhone、iPad、スマートフォン、タブレット（各サービスは対応デバイスであっても、機種やOSのバージョンによってはご利用になれない場合があります。）
*1 キャンペーン期間（dビデオ、dヒッツ、dマガジンは2014年11月1日～2015年3月31日、dアニメストアは2014年11月8日～2015年3月31日）に初回お申込みの場合に限り、7日間の初回無料期間を31日間に延長して適用します。初回お申込みのみ適用となります。一部無料とならない場合や無料期間が途中で終了となる場合があります。詳しくは利用規約等をご確認ください。無料期間中にお客さまよりサービス解約のお申出がない場合、無料期間終了後は有料となり、無料期間終了日の翌日が属する月より月額利用料（1か月分）がかかります。*2 本キャンペーンは予告なく中止および内容を変更させていただく場合がございます。*3 お申込日・解約日にかかわらず、毎月1日から末日までの1か月分の料金となります。日割り計算はいたしませんのでご注意ください。*4「docomo ID」が必要です。spモード契約でのご利用とサービス内容やお支払い方法が異なる場合があります。［dマガジンについて］紙版とは閲覧可能期間、記事等が異なる場合があります（付録等はつきません）。※本サービス内容（利用可能なコンテンツを含みます）は予告なく変更されることがあります。詳しくは「ドコモのホームページ」でご確認ください。※表示金額は税抜きです。※掲載内容は12月18日現在のものです。
危険です、歩きスマホ。